

太陽光発電を活用したエコな精米工場



【精米工場の外観】



【工場の屋根に設置された太陽光パネル】



【市内の小学校による工場見学の様子】

<概要>

- ・ 事業実施主体：全国農業協同組合連合会新潟県本部
(JA全農にいがた) (新潟県新潟市)
- ・ 設置場所：JA全農 新潟精米工場
- ・ 発電設備：太陽光発電 (工場の敷地に太陽光パネル
約144枚設置)
年間発電量 約2万8000kWh/年
- ・ 建設費：約2,700万円
- ・ 運転開始時期：平成23年2月

<特徴>

- ・ JA全農にいがたは、二酸化炭素排出量を削減し、環境負荷の軽減に貢献するため、環境にやさしいエネルギーである太陽光発電を精米工場に導入。
- ・ 発電した電気を精米工場内の設備稼働などの電力源として利用し、年間約35万円の電気代を削減。
- ・ 同精米工場では、工場内の照明についてもLEDを採用して、電気消費量の削減を行い、より一層の省エネを推進。
- ・ 同精米工場で商品化された精米の一部は、販売事業者(全農パールライス(株))が「カーボンオフセット付」として付加価値をつけ、販売。
- ・ 市内の小学校などが工場見学に訪れる際にも取組を紹介し、学習の場としても提供。